

ノーモア・ヒロシマ、ノーモア・ナガサキ、ノーモア・フクシマ

秋の国連総会にむけ、核兵器全面禁止アピール署名の大波を

広島・長崎に国内外の代表、1万人が参加
— 原水爆禁止2011年世界大会

原水爆禁止2011年世界大会は、8月3日から9日まで被爆地広島と長崎で開催されました。大会には国連とエジプト、マレーシア、ノルウェー、メキシコ、ベネズエラ、キューバなどの政府・国際機関代表11人を含む、25カ国から88人の海外代表と、広島に2000人、長崎に7800人の全国代表が参加し大きな成功をおさめました。

大会は、秋の国連総会と2012年から始まる次回核不拡散条約（NPT）再検討プロセスに向けて、核兵器廃絶の世論と運動を地球的規模にひろげること、核被害の根絶、原発依存からの脱却と自然エネルギーへの転換を求め、広範な運動との連帯をつよめることをよびかけました。

潘基文国連事務総長のメッセージが届く

世界大会には、潘基文（パン・ギムン）国連事務総長の代理として、セルジオ・ドゥアルテ国連軍縮問題担当上級代表が出席し、事務総長のメッセージを代読。事務総長は、「みなさんをパートナーとして、ともに行動できることを誇りに思う」と述べ、「みなさんが集めた一筆一筆の署名が、発展しつつある歴史的プロセスへ人々の参加を促している」と被爆国日本の運動を高く評価しました。

秋の国連総会に署名を持ち寄り

世界大会では、平和行進と猛暑の中で集められた「核兵器全面禁止のアピール」署名が54万8千筆（2月15日スタート）となったことが報告されました。全国の自治体首長・地方議会議長の署名数も、1187にひろがっています。

日本原水協は、核兵器禁止条約の即時交渉開始とすみやかな締結を実現するため、10月3日から開かれる国連第1委員会に合わせて、国連要請代表団を派遣します。みなさんから寄せられた署名は、すべて国連に提出します。

あなたもぜひ、「核兵器全面禁止のアピール」署名にご協力ください。

原水爆禁止日本協議会

〒113-8464 東京都文京区湯島2-4-4
TEL.03-5842-6031 FAX.03-5842-6033
<http://www.antiatom.org/>

